## (19) **日本国特許庁(JP)**

# (12) 公 開 特 許 公 報(A) (11) 特許出願公開番号

特開2021-154125 (P2021-154125A)

(43) 公開日 令和3年10月7日(2021.10.7)

(51) Int. Cl. F 1						
A61L 31/14	(2006.01)	A 6 1 L	31/14	300	40081	
A 6 1 L 31/06	(2006.01)	A 6 1 L	31/06			
A 6 1 L 31/04	(2006.01)	A 6 1 L	31/04	120		
A61F 9/007	(2006.01)	A 6 1 L	31/04	110		
		A 6 1 F	9/007	170		
			審査請求	未請求	請求項の数 16 OL (全 28 頁	<b>(</b> €)
(21) 出願番号	特願2021-49621 (P2	2021-49621)	(71) 出願人	598015	084	
(22) 出願日	令和3年3月24日(20	021.3.24)			人福岡大学	
(31) 優先権主張番号 特願2020-54641 (P2020-54641)				福岡県	福岡市城南区七隈8丁目19番1・	号
(32) 優先日			(71) 出願人	504145	342	
(33) 優先権主張国・地域又は機関				国立大	学法人九州大学	
	日本国(JP)			福岡県	福岡市西区元岡744	
			(71) 出願人	000195	524	
				生化学	工業株式会社	
				東京都	千代田区丸の内一丁目6番1号	
			(74)代理人	110002	860	
				特許業	務法人秀和特許事務所	
			(72) 発明者	久富	智朗	
				福岡県	福岡市城南区七隅八丁目19番1.	号
				学校	法人福岡大学内	
					最終頁に続く	

#### (54) 【発明の名称】眼内膜剥離術に用いられる剤

### (57)【要約】

【課題】本発明は、眼内膜の除去に有用な手段を見出すことを課題とする。

【解決手段】本発明は、ハイドロゲル形成性マテリアルを含む溶液を含み、温度25~4 0、周波数1Hzで測定される動的粘弾性において下記式1を満たす、眼内膜剥離術に 用いられる剤に関する。

(式1) 0 <  $V_{max}$  ≤ 3

ただし、式1中、V<sub>max</sub>(Pa/秒)はゲル化開始後の貯蔵弾性率最大変化率である。

## 【選択図】なし